

各位

全 8 ページ

登録速報(2018-148)

2018年5月30日

クミアイ化学工業株式会社

企画普及部普及課

登 録 速 報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。

適用拡大登録年月日：2018年5月30日

記

1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号： 第16225号

名 称： クミアイナブ乳剤

2. 適用病害虫の範囲又は使用方法の変更の内容

農薬登録申請書第7項「適用病害虫の範囲及び使用方法」について次のとおり変更し、別紙1のとおりとする。

<適用地帯の削除>

➤ 適用地帯の記載を削除する。

<作物名の追加>

➤ 作物名「セルリー」、「とうき」、「みしまさいこ」、「しゃくやく(薬用)」、「はっか」、「せんきゅう」及び「おけら」を追加する。

<希釈水量の追加>

➤ 作物名「あずき」の使用時期「雑草生育期イネ科雑草6~8葉期 但し収穫14日前まで」の希釈水量に「150L/10a」を追加し「100~150L/10a」とする。

<使用方法の変更>

➤ 作物名「あずき」、「いんげんまめ」、「えんどうまめ」、「だいず」、「べにばないんげん」、「らっかせい」、「豆類(未成熟)」、「かんしょ」、「さといも」、「ばれいしょ」、

「こんにゃく」、「やまのいも」、「やまのいも（むかご）」、「キャベツ」、「はくさい」、「かぶ」、「ブロッコリー」、「カリフラワー」、「非結球あぶらな科葉菜類」、「だいこん」、「すいか」、「かぼちゃ」、「トマト」、「いちご」、「にんじん」、「ごぼう」、「にんにく」、「ねぎ」、「たまねぎ」、「もりあざみ」、「しょうが」、「ほうれんそう」、「レタス」、「アスパラガス」、「にら」、「チコリ」、「チコリ（根株）」、「てんさい」、「そば」、「食用ゆり」、「なたね」、「とりかぶと（薬用）」、「いぐさ」、「わた」、「きく」、「りんどう」、「樹木類」、「すぎ（床替床）」、「ひのき（床替床）」の使用法「雑草茎葉散布」を「雑草茎葉散布又は全面散布」に変更する。

3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」について次のとおり追加、変更し、別紙2のとおりとする。

（変更前）

(6) ③水源池、養魚池等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意すること。

（変更後）

(6) ③水源池、養魚池等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意すること。

（追加事項）

(2) 雑草茎葉にかかるよう、まきむらのないよう均一に散布すること。

別紙 1

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	セキジムを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
<u>あずき</u> <u>いんげんまめ</u>	—	一年生 イネ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 14 日前まで	150~ 200mL/10a	<u>100~</u> <u>150L/10a</u>	2 回 以内	<u>雑草茎葉</u> <u>散布又は</u> <u>全面散布</u>	2 回以内
			雑草生育期 イネ科雑草 6~8 葉期 但し収穫 14 日前まで	200mL/10a				
<u>えんどうまめ</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで	150~ 200mL/10a	100L/10a	1 回		1 回
<u>だいず</u>			雑草生育期 イネ科雑草 6~8 葉期 但し収穫 30 日前まで	200mL/10a				
<u>べにばな</u> <u>いんげん</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 60 日前まで	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a			
<u>らっかせい</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 90 日前まで					
<u>豆类(未成熟)</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 14 日前まで	200mL/10a	100L/10a			
<u>かんしょ</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで					
			雑草生育期 イネ科雑草 6~8 葉期 但し収穫 30 日前まで	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a			
<u>さといも</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで					

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	セトキシムを含む農薬の総使用回数		
				薬量	希釈水量					
<u>ばれいしょ</u>			雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫前日まで	150～ 200mL/10a	100～ 150L/10a	2 回 以内		2 回以内		
			雑草生育期 休科雑草 6～8 葉期 但し収穫前日まで	200mL/10a	100L/10a					
<u>こんにやく</u>	—	一年生 休科雑草 (スズメカサネラを除く)	雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫 60 日前まで	150～ 200mL/10a		1 回	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	1 回		
<u>やまのいも</u>			雑草生育期 休科雑草 6～8 葉期 但し収穫 60 日前まで	200mL/10a						
			<u>やまのいも (むかご) キャベツ はくさい</u>	雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで						
<u>かぶ ブロッコリー カリフラワー 非結球あぶらな 科葉菜類</u>			雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫 7 日前まで							
<u>だいこん すいか かぼちゃ トマト</u>			雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで	150～ 200mL/10a						
<u>いちご</u>			雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫開始 14 日前まで							
<u>にんじん</u>			雑草生育期 休科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで							
			雑草生育期 休科雑草 6～8 葉期 但し収穫 14 日前まで	200mL/10a						
<u>セリ</u>			雑草生育期 休科雑草 3～6 葉期 但し収穫 28 日前まで	150～ 200mL/10a					2 回 以内	2 回以内

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	セトキシムを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
<u>ごぼう</u>	—	一年生 イ科雑草 (スメカビラを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a	1 回	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	1 回
<u>にんにく</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 7 日前まで					
<u>ねぎ</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで					
<u>たまねぎ</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 14 日前まで	200mL/10a	2 回 以内	2 回以内		
			雑草生育期 イ科雑草 6~8 葉期 但し収穫 14 日前まで					
<u>もりあざみ</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 7 日前まで	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a	1 回		1 回
<u>しょうが</u>				150mL/10a				
<u>ほうれんそう レタ</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫前日まで	150~ 200mL/10a				
<u>アスパラガス にら</u>			根株養成期の雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し根株掘上 30 日前まで					
<u>チリ</u>			雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 30 日前まで					
<u>チリ(根株)</u>								

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	セキジムを含む農薬の総使用回数		
				薬量	希釈水量					
<u>てんさい</u>	—	一年生 イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	育苗期の雑草生育期 イネ科雑草 1～3 葉期 但し収穫 60 日前まで	150～ 300mL/10a (0.3～0.6mL/ ペーパーポット 6 冊)	150L/10a (300mL/ ペーパーポット 6 冊)	2 回 以内		2 回以内		
			雑草生育期 イネ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 60 日前まで	200mL/10a	100L/10a					
		レットトップ シバムギ	雑草生育期 イネ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 60 日前まで	150～ 200mL/10a 300～ 400mL/10a	100～ 150L/10a					
<u>そば</u>	—	一年生 イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 イネ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 45 日前まで	150～ 200mL/10a	100～ 150L/10a	1 回		1 回		
雑草生育期 イネ科雑草 6～8 葉期 但し収穫 45 日前まで			200mL/10a							
<u>食用ゆり</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 30 日前まで	150～ 200mL/10a		2 回 以内		<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	2 回以内	
<u>なたね</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 60 日前まで			1 回		1 回		
<u>とりかぶと (薬用)</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3～5 葉期 但し収穫 14 日前まで			2 回 以内		2 回 以内		2 回以内
<u>とうき</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3～6 葉期 但し収穫 14 日前まで							
<u>はっか</u>			<u>雑草生育期</u> <u>イネ科雑草 3～5 葉期</u> <u>但し収穫 14 日前まで</u>							
<u>みしまさいこ</u>			雑草生育期 イネ科雑草 3～6 葉期 但し収穫 30 日前まで							
<u>おけら</u>			<u>雑草生育期</u> <u>イネ科雑草 3～5 葉期</u> <u>但し収穫 30 日前まで</u>							

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	セキゾムを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
<u>しゃくやく</u> (薬用)	-	一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~6 葉期 但し収穫 60 日前まで	150~ 200mL/10a	100 L/10a	2 回 以内	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	2 回 以内
<u>せんきゅう</u>					100~ 150L/10a			
<u>せり</u>		水田一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期 但し収穫 60 日前まで	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a	3 回 以内	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	3 回以内
<u>いぐさ</u>					100~ 150L/10a			
<u>桑</u>		一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 草丈 20~30cm	200~ 250mL/10a	150~ 200L/10a	1 回	<u>雑草茎葉 畦面散布</u>	1 回
<u>たばこ</u>					100~ 150L/10a			
<u>わた</u>		一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期	150~ 200mL/10a	100L/10a	3 回 以内	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	3 回以内
<u>きく</u>								
<u>りんどう</u>		一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~6 葉期	150~ 200mL/10a	100~ 150L/10a	3 回 以内	<u>雑草茎葉 散布又は 全面散布</u>	3 回以内
<u>樹木類</u>								
<u>すぎ</u> (床替床)	公園、 庭園、 堤とう、 駐車場、 道路、 運動場、 宅地等	一年生 イ科雑草 (スズメカサネを除く)	雑草生育期 イ科雑草 3~5 葉期	150~ 400mL/10a	100~ 200L/10a	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に雑草 茎葉散布	3 回以内	
<u>ひのき</u> (床替床)								
<u>樹木等</u>		スズキ カヤ	雑草生育期 (草丈 40cm)	500~ 1000mL/10a	150~ 200L/10a	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に局所 散布	3 回以内	

8. 使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 雑草茎葉にかかるよう、まきむらのないように均一に散布すること。
- (3) 広葉雑草およびカヤツリグサ科には効果が期待できないので、イネ科雑草優占圃場で使用すること。なお広葉雑草などが混在する場合は、これらの雑草に有効な除草剤との体系で使用する
- (4) 遅効的であり、イネ科雑草を完全に枯殺するまでに7~10日を要するので、誤ってまき直しなどしないように注意すること。
- (5) 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。
- (6) 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意すること。
 - ① 激しい降雨の予想される場合は使用をさけること。
 - ② 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布すること。
 - ③ 水源池、養魚池等に本剤が 飛散、流入 しないよう十分に注意すること。
- (7) 本剤は自動車などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意すること。
- (8) 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すること。特に適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上